

農林水産委員会

委員一覧 (20名)

| | | | | | | |
|-----|----|----------|----|---------|----|-----------------|
| 委員長 | 野村 | 哲郎 (自民) | 中泉 | 松司 (自民) | 羽田 | 雄一郎 (民主) |
| 理事 | 猪口 | 邦子 (自民) | 馬場 | 成志 (自民) | 柳田 | 稔 (民主) |
| 理事 | 山田 | 俊男 (自民) | 堀井 | 巖 (自民) | 平木 | 大作 (公明) |
| 理事 | 小川 | 勝也 (民主) | 舞立 | 昇治 (自民) | 横山 | 信一 (公明) |
| 理事 | 紙 | 智子 (共産) | 山田 | 修路 (自民) | 山田 | 太郎 (みん) |
| | 金子 | 原二郎 (自民) | 郡司 | 彰 (民主) | 儀間 | 光男 (維新) |
| | 古賀 | 友一郎 (自民) | 徳永 | エリ (民主) | | (25. 10. 29 現在) |

(1) 審議概観

第185回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出3件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願1種類1件は保留とした。

〔法律案の審査〕

農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー電気の発電の促進に関する法律案は、土地、水、バイオマスその他の再生可能エネルギー電気の発電のために活用することができる資源が農山漁村に豊富に存在することに鑑み、農山漁村の活性化を図るとともに、エネルギーの供給源の多様化に資するため、農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー電気の発電を促進するための措置を講じようとするものである。

委員会では、法案を再提出した理由、発電設備整備の促進と優良農地確保との調和、農山漁村への売電利益還元の有在り方、農林漁業の健全な発展に資する取組の内容、市町村に置く協議会運営の有在り方、バイオマス発電等促進の必要性、東日本大震災被災地における再生可能エネルギー活用の必要性等について質疑が行

われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

農地中間管理事業の推進に関する法律案は、農業経営の規模の拡大、耕作の事業に供される農用地の集団化、新たに農業経営を営もうとする者の参入の促進等による農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図るため、農地中間管理事業について、農地中間管理機構の指定その他これを推進するための措置等を定めようとするものである。なお、衆議院において、市町村は、当該市町村内の適切と認める区域ごとに、当該区域における農業の将来の有在り方等に関する事項について、定期的に、農業者等による協議の場を設け、その協議の結果を取りまとめ、公表すること、政府による本法律施行後5年を目途とした検討の対象を、農地中間管理事業及び関連する事業の有在り方全般とし、その検討結果に基づいて講ずる措置を、法制上の措置その他の措置とすること等を主な内容とする修正が行われた。

また、**農業の構造改革を推進するための農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する等の法律案**は、望ましい農業構造の実現に向けた農業の構造改革を推進す

るため、新たに農業経営を営もうとする者に対する支援の充実、遊休農地の農業上の利用の増進を図るための措置の強化、投資事業有限責任組合による農業法人に対する投資の円滑化等の措置を講じようとするものである。なお、衆議院において、農地中間管理事業の推進に関する法律案に対する修正に伴い、必要な技術的修正が行われた。

委員会においては、両法律案を一括して議題とし、参考人から意見を聴取するとともに、衆議院における修正の経緯とその趣旨、担い手への農地集積を進める必要性、農地中間管理機構による農地の貸付先選定の在り方、農地中間管理事業への農業委員会の関与の必要性、農地中間管理機構関連予算の考え方と地方負担の在り方等について質疑が行われ、討論の後、いずれも多数をもって可決された。なお、両法律案に対し、附帯決議が付された。

〔国政調査〕

11月5日、農林水産に関する調査を議題とし、インドネシア・バリ島でのTPP首脳宣言でうたわれた「包括的でバランスのとれた地域協定」となるよう交渉を進める必要性、TPP交渉における重要5品目の品目名を明示する必要性と関税撤廃の検討状況、「農業・農村の所得倍増」を今後10年間で達成する具体的な道筋、飼料用・加工用米を含めて日本の農産物の海外輸出に取り組む必要性、米の生産調整見直しに伴い必要な対策の検討状況

及び見直しのスケジュール、経営所得安定対策の見直しに当たって現場の実情を踏まえる必要性、福岡高裁及び長崎地裁の2つの異なる判決がある中で地元の意向を踏まえて諫早湾干拓事業の開門調査を実施しないとの行政判断を行う必要性、燃油高騰や魚価安を踏まえた水産業の振興と経営安定対策充実の必要性、農業経営の効率化よりも国民への安定的な食料供給を優先することの必要性、食料自給率を維持することの重要性等について質疑を行った。

11月12日、農林水産に関する調査を議題とし、交渉妥結に伴い公開されるTPP関係文書と公開範囲、米の生産調整見直しの意義・必要性及び現在の検討状況、米政策の見直しに関し農家の不安を払拭するための取組、経営所得安定対策の米所得補償交付金を5年後に廃止する理由、産地資金の見直しについて地域の実情や特性を踏まえる必要性、食品の表示に関する法令遵守の指導や周知についての政府の取組、福島県産農産物の放射性物質検査費用への東京電力の賠償金支払いについての指導の必要性、地球温暖化対策税を森林吸収源対策に使う必要性、日台民間漁業取決め締結後の操業をめぐる諸問題に対する国の認識及び対応、兼業農家の重要性を踏まえた緩やかな農業政策転換の必要性等について質疑を行った。

11月21日、農地集積及び米政策等に関する実情調査のため、群馬県において、富岡市諸川集落（中山間地農業）、前橋市木瀬地区（農地集積事例）等を視察した。

（2）委員会経過

○平成25年10月29日（火）（第1回）

○理事の選任及び補欠選任を行った。

○農林水産に関する調査を行うことを決定した。

○平成25年11月5日(火) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉に関する件、攻めの農林水産業に関する件、米の生産調整に関する件、経営所得安定対策に関する件、諫早湾干拓事業潮受堤防排水門の開門調査に関する件、漁業経営安定対策に関する件等について林農林水産大臣、吉川農林水産副大臣、横山農林水産大臣政務官、小泉内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

山田俊男君(自民)、金子原二郎君(自民)、山田修路君(自民)、徳永エリ君(民主)、小川勝也君(民主)、平木大作君(公明)、山田太郎君(みんな)、紙智子君(共産)、儀間光男君(維新)

○平成25年11月12日(火) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉に関する件、米の生産調整に関する件、経営所得安定対策に関する件、食品偽装表示に関する件、東日本大震災被災地の復旧・復興支援に関する件、森林・林業・木材産業政策に関する件、日台民間漁業取決めに関する件等について林農林水産大臣、吉川農林水産副大臣、西村内閣府副大臣、横山農林水産大臣政務官、福岡内閣府大臣政務官、小泉復興大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

馬場成志君(自民)、舞立昇治君(自民)、中泉松司君(自民)、徳永エリ君(民主)、小川勝也君(民主)、平木大作君(公明)、山田太郎君(みんな)、紙智子君(共産)、儀間光男君(維新)

- 農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー電気の発電の促進に関する法律案(閣法第8号)(衆議院送付)について林農林水産大臣から趣旨説明を聞いた。

○平成25年11月14日(木) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー電気の発電の促進に関する法律案(閣法第8号)(衆議院送付)について林農林水産大臣、吉川農林水産副大臣、横山農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

山田俊男君(自民)、堀井巖君(自民)、古賀友一郎君(自民)、郡司彰君(民主)、小川勝也君(民主)、平木大作君(公明)、山田太郎君(みんな)、紙智子君(共産)、儀間光男君(維新)

(閣法第8号)

賛成会派 自民、民主、公明、みんな、共産、維新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成25年12月3日(火) (第5回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 農地中間管理事業の推進に関する法律案(閣法第14号)(衆議院送付)
農業の構造改革を推進するための農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する等の法律案(閣法第15号)(衆議院送付)
以上両案について林農林水産大臣から趣旨説明を、衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員宮腰光寛君から説明を聞いた後、同君、林農林水産大臣、吉川農林水産副大臣、横山農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

山田俊男君(自民)、山田修路君(自民)、古賀友一郎君(自民)、儀間光男君(維新)、山田太郎君(みんな)、紙智子君(共産)、平木大作君(公明)

また、両案について参考人の出席を求めることを決定した。

○平成25年12月5日(木) (第6回)

- 農地中間管理事業の推進に関する法律案(閣法第14号)(衆議院送付)
農業の構造改革を推進するための農業経営基

**盤強化促進法等の一部を改正する等の法律案
(閣法第15号)(衆議院送付)**

以上両案について次の参考人から意見を聞いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

農事組合法人サカタニ農産代表理事 奥村
一則君

有限会社神林カントリー農園代表取締役
忠聡君

熊本県副知事 小野泰輔君

[質疑者]

堀井巖君(自民)、平木大作君(公明)、山
田太郎君(みんな)、紙智子君(共産)、儀間
光男君(維新)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 農地中間管理事業の推進に関する法律案(閣法第14号)(衆議院送付)

**農業の構造改革を推進するための農業経営基
盤強化促進法等の一部を改正する等の法律案
(閣法第15号)(衆議院送付)**

以上両案について林農林水産大臣、吉川農林
水産副大臣、横山農林水産大臣政務官及び政
府参考人に対し質疑を行い、討論の後、いず
れも可決した。

[質疑者]

猪口邦子君(自民)、舞立昇治君(自民)、
馬場成志君(自民)、平木大作君(公明)、
山田太郎君(みんな)、紙智子君(共産)、儀
間光男君(維新)

(閣法第14号)

賛成会派 自民、公明、維新

反対会派 みんな、共産

欠席会派 民主

(閣法第15号)

賛成会派 自民、公明、維新

反対会派 みんな、共産

欠席会派 民主

なお、両案について附帯決議を行った。

○平成25年12月6日(金)(第7回)

- 請願第1058号を審査した。
- 農林水産に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。